

「総代」になって、しっかり伝える♡

「総代」になると、産地や商品、事業について詳しく知る機会が増えます。そして、あなたの声は組合員一人の声ではなく、約470人※の組合員を代表する声としてしっかり届きます。

※東都生協組合員約26万人を総代定数の550人で割った数

1 年4回、試食品が届いてアンケートを提出！

2024年度は、日本の食料自給率を考える上で欠かせない米がテーマ。産直米を使った商品のシリーズが届きました。今年度は何が届くかな？

※2024年度の試食品です。
2025年度は別の商品が届きます。



金芽米の米粉丸パン

小麦粉を一切使わず、金芽米と金芽口ウカット玄米の米粉のみを使用。



ノンカップ麺
こめ粉らーめん

塩味
国産の小麦と、麺の35%に国産米粉を使用。



こめ粉ロールクッキー
国産のこめ粉とさつまいもペーストを使ったほんのり甘いロールクッキー。(個包装)



パウダーライス(米粉)

新潟県産コシヒカリで作った米粉。

2 総代優先または限定の「Tohto Fan Meeting」に参加できる！



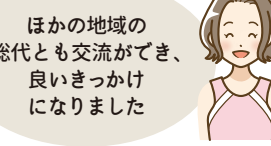
※2024年度に開催されたイベントです。
2025年度は別のイベントになります。

簡単♪ ケークサレでランチ&おしゃべり広場

東都人材バンク講師の金子薫さんに「東都国産小麦使用ホットケーキミックス」を使ったアレンジレシビを教えてもらいました。



総代になり初めて企画に参加しました
試す商品があり
楽しいです



ほかの地域の
総代とも交流ができて、
良いきっかけ
になりました

草加・八潮セットセンター
de 社会科見学！

鮮度を保つための温度帯の配慮や、商品や商品案内がセットされている現場を確認しました。



たくさんの
「人の手」により
商品が届くことを
実感しました



扱う商品ごとに
最適な室温で分けられていると
体感できて良い体験
になりました



3 組合員の代表として意見交換ができる！

年3回の総代会議では小グループに分かれて意見を出し合います。東都生協の役員・職員や総代同士で意見交換も！



よく分からないから
総代を引き受けられない
という人がいますが、
分からないから総代になり、
もっと東都生協を
知るのもいいと思います



説明をじっくり聞き、
質問もでき疑問を解決していけるので、
東都生協についての
理解が深まります



もっとこうだといいな～

生協(生活協同組合)は、私たち組合員の意見で運営されているんです。商品、供給、事業への要望を出すことで、あなたの意見が反映された東都生協に変わっていきます。



使ってますか？ 「ひとこえ生協」

「ひとこえ生協」は、東都生協がもっと利用しやすくなるように「声」を届ける仕組みです。商品や事業についての声(意見)を書いて、注文書と一緒に提出するか、ホームページからも投稿できます。



「ひとこえ生協」は、商品案内「Sanbonsugi」毎月4回の週のp.2に掲載されています



ホームページの「ひとこえ生協」をクリック！



「もっと○○だといいな～」あなたの「ひとこえ」に
「○○を改善！」

冷凍品が解けないようにしてほしい

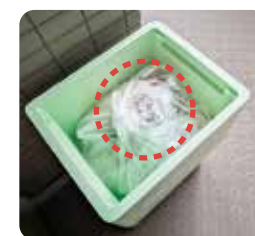


冷凍品の保冷箱に入れるアルミ製の内袋を新たに追加し、保冷効果を強化しました。



冷凍食品がさらに安心して購入できるようになりました

商品を入れるポリ袋のシール、はさみでカットして、回収に出すのが大変！



ラベルが付いたままでもリサイクルができるようにシールに変わりました。これからはポリ袋のリサイクルにご協力を！



速やかに改善してくれてうれしい
ブラボーです
がんばれ東都生協！

「もっと○○を食べたい」「○○はうれしい」の声に
「企画回を増回！」



「有機小松菜」は甘くて柔らかくて、食べて幸せでした。どうぞこれからもおいしい小松菜を提供してください



安価で品質の良いパンに驚いています
ショートニング、マーガリン、植物油脂不使用の天然酵母のパンが購入できることに感動しました

応援の声も寄せられています！

- 子どもと安全・安心な食事が手軽にできること、特に夏の暑い時期はありがたいです
- いつも配達いただいている方に感謝です。これからも毎週届くのを楽しみにしています！

あなたの思い、伝えてますか？
声を届けてもっとあなたの東都生協に！



誰もが安心して暮らせる社会のために / 未来につなぐ募金

東都生協では、誰もが健康で安心して暮らし続けることのできる地域社会の実現を目指す活動(団体)を応援、助成を行っています。組合員一人ひとりの思いを寄せ合い集めた募金を、東都生協の商品に換えて応援する仕組みです。



団体名 あおぞら無料塾

設立 2018年7月
代表者 香取 三恵子さん
活動拠点 練馬区
活動内容 放課後の小学生の居場所学習指導
メンバー 4人

ボランティアの受け入れ あり
広報ツール 隣接する大泉生協病院内に掲示、地域へのチラシ配布

1口200円から支援できます

募金方法は、注文書の**特別企画注文欄「商品(申込)番号」に【365920】の6桁番号を記入し、「数量」欄に募金する口数を記入してください。1口200円です。**

※インターネット注文サイト「とうとねっと」、電話注文でも募金ができます。

助成団体紹介
Vol. 24

じゃんけんぽん!
どのお菓子里ょうかな



ほっとする温かな居場所

午後4時を過ぎると、にぎやかな声とともに子どもたちが次々と玄関を開けてやってきます。今日は月2回開催されるお勉強の日。みんながそろった段階で、まずは計算問題から。小学2年生までは足し算と引き算、3年生以上は掛け算のプリントが配られ、「始め!」の声とともに一斉に鉛筆を走らせます。

知り合いのお孫さんが学習に困っている…という話を聞き、元教員だった香取さんの心に火が付きしました。どこでつまづいているのか? その原因を見つけることで、子どもは前に進める。分からないこと、困っていることが解決すると、学習は楽しくなる。できたら大いに褒める。

元教員だった生松さん、会計の矢部さん、病院相談室の工藤さん、と仲間が見つかり、塾がスタート。皆それぞれ親しみを込めて、カトリヌ、マリリン、ヤベツビなどと呼ばれています。

宿題も終わり区切りが付いたところで東都生協のお菓子が登場。「子どもたちの居場所は決して充実しているとはいえない。安心していられる場所、勉強で分からないことを気軽に聞ける場所として、これからも続けていきたい」という香取さんの言葉から、本当にこの先生たちは子どもが大好きなんだと実感しました。この教室は温かくて、居心地のいい場所です。



団体名 世田谷・みっと

設立 2015年
代表者 春藤 伊都子さん
活動拠点 世田谷区
活動内容 こども食堂、フードパッケージ
メンバー 5人

ボランティアの受け入れ あり
広報ツール Facebook、ブログ、区の掲示板

「みんなで(m)いっしょに(i)楽しく(t)つながろう(t)」=mittがモットーです。

世田谷線沿線のにぎやかな商店街の中に「せたがやこども食堂みっと」の黄色の日除けのれんがはたまにありました。世田谷・みっとのスタッフは、全員この地域に長く暮らしている、あるいは子育てや親の看取りをしてきた方です。「こどもの貧困率が6人に1人」という国民生活基礎調査の結果を知り、何かしなければと考え、2015年にこども食堂を始めました。

月1回の開催で旬の食材を使い、季節感を大切に食事を提供しています。訪問した3月13日は『みっとのおひな祭り』。ひな祭りにちなんだちらしずし、はまぐりのお吸い物、鶏肉のつみれ、デザートのリンドが提供され、「おいしい」と言っておかわりしている子どもがたくさんいました。毎年6月は、『みっとの沖縄の月』として沖縄料理を提供し、沖縄の慰霊の日についてお話し、交流のある「石垣島子ども食堂」さんから送られるパイナップルを食べます。

毎月『みっとのお誕生会』が開催され、誕生月の子ども、大人にはケーキが運ばれ、みんなでハッピーバースデーの歌を歌ってお祝い。ケーキは、活動に賛同したMakiSweets(マキスイーツ)さんが毎月届けてくれています。子ども食堂スタート時には大量のご飯を炊くの苦労し、SNSに書き込んだところ、ガス釜会社の社長さんからガス釜が寄付され、18合のお米を一度に短時間で炊けるようになったという心温まるエピソードも伺いました。参加した保護者が今日の献立の作り方を尋ねたり、食べられない食材があったお子さんには、運営メンバーが次の献立のリクエストを聞いたり、会場は終始温かい雰囲気包まれていました。

ケーキは旬の果物を使い、毎月違うデザイン



『みっとのおひな祭り』献立
ランチョンミットもお手製

助成団体紹介
Vol. 25

6月号特集 総代やってみよう

総代歴4年

木脇 真由美さん

きっかけは供給担当者
のひと言から



いつもフレンドリーで親切に対応してくれる供給担当者からの「総代になりませんか」とのお誘いでしたし、総代に興味もありました。

なってみて生協や生産者への思いや、日本の将来の課題も分かるようになりました。全ての商品がありがたく、よりおいしく感じるようになりました。

総代限定企画では家族で貴重な体験をさせていただいています。

総代って、
わたしでもなれるの?



総代歴5年

平井 雅子さん

「総代通信」で感じる
つながりと安心感

総代の皆さんの熱心な意見を伺っているうちに、何かに参加したい気持ちになり、草加要冷セットセンターの見学会に参加。商品の温度管理・セットの流れ、従業員の労働環境が整っているとミスや事故が少なくなるのだと思いました。

総代会議で何気なく書いた意見が「総代通信」に回答付きで掲載。反対意見にも丁寧に対応している姿勢に安心感があります。

東都生協のこれからは、あなたの声次第

総代は、東都生協の運営方針を決める年1回の通常総代会で一票を投じることができる重要な役割です。ご自分の要望、意見が生かされ、日々の生活を良くする一番の近道になるかもしれません。

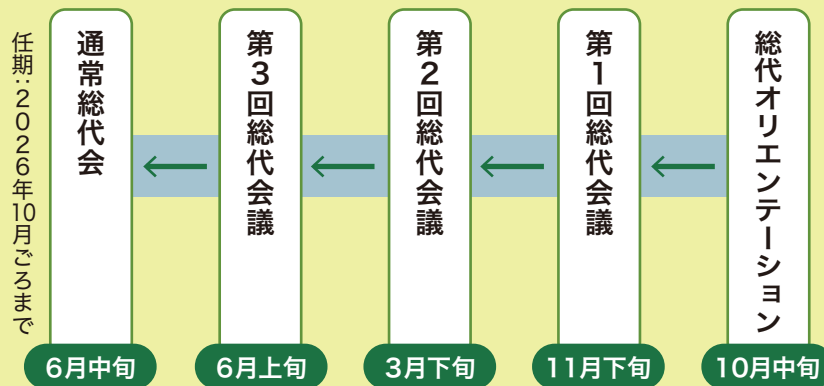
仕事があっても子育て中でも、外出できなくても大丈夫。年5回のスケジュールは前もってお知らせ。ご自宅に資料と一緒に届く「声カード」であなたの質問、意見、感想を出していただけます。



スマートフォンを
かざして動画を
観てみよう!



昨年第50回通常総代会の様子



総代会に向けての
年間スケジュール

より良くくらしのために商品やサービスを届ける事業と、学びや交流の場として組合員活動をするのが生協です。今回は、あなたの「もっとこうだといいな〜」という願いを届ける方法と組合員の願いを集めカタチにする仕組み

を紹介しました。

地域での企画や産地訪問への参加、商品を利用した感想など、組合員の代表として声を届ける役割の「総代」。お誘いがあつたらぜひ前向きに検討くださいね。